

## 2年生として

2年生として、約1週間がたちました。この1週間を振り返り、どうでしょうか？自分の行動を変えるならば、この4月が勝負です。2年生の自分になれるように緊張感をもって毎日過ごせるといいですね。

2年生では、1年生の時は、漠然としていた目標を2年生では、

- ・より具体的な進路設計
- ・進学のための準備（基礎学力+資格取得など学力以外）

が必要になります。LHRや総合で夢（進路）実現への取り組みをしますが、自分自身で、夢の実現についてしっかりと考えて行動する必要があります。

そのために、次のことを守ってください。

### 1 学校生活の規律・礼儀（挨拶など）を大切にしてください。

「夢を実現できる生徒とは、どんな生徒ですか？」に答えるならば、学力も大切な要素ですが、それ以上に「学校生活を充実して送ることができる生徒です。」と答えます。なぜならば、学力が身に付く土台には、学校生活が充実しているかが重要だからです。学校生活を充実させるためには

- ・学校の規律を守りなさい。・・・服装、言葉遣い、時間（遅刻）、マナー（自転車）、  
提出物の期限、スマートフォンの取り扱い 等
- ・挨拶をしなさい。・・・朝や帰り、授業のはじめと終わり

※後輩の手本になるような行動をしなさい。

### 2 家庭学習をしなさい。

2年生になると部活動も忙しくなり、また精一杯やりたくなるでしょう。しかし、部活を言い訳にしない。自身の生活を見直し、「いつ」「どのように」学習をするかをしっかりと計画を立てる必要があります。電車の中の隙間時間を有効活用する生徒もいれば、帰宅後にすぐ、制服のまま学習をする習慣の生徒もいました。自分の生活を見直すと、「案外、無駄な時間」が多いことに気づくことがあります。今未来手帳を活用するとよいでしょう！

平日 4時間 休日 8時間を確保する。

### 3 授業を大切にしてください。

学校の授業の先には、夢の実現があります。1, 2年生までの内容からも、入試では出題されます。授業の1時間1時間の内容を、しっかりマスターすることが、一番の受験勉強です。だから、

- ・小テストに全力で取り組む
  - ・提出物や週末課題をしっかりと取り組む
- これができれば、受験対策はバッチリです。

### 4 進路について考え、行動しなさい。

近年の受験は、学力重視から人物重視に移行し始めています。人物というのは、高校時代にどれだけ進路について行動できたか？を問われています。例えば、英語検定など検定試験を取得することは、その行動に含まれます。意欲的に行動することが、大切です。

### 5 学校生活を全力で取り組みなさい。

高校2年生は、今しかありません。部活動、学校行事に悔いを残さないようにクラスの仲間や部活の仲間を大切に充実した1年にしなさい。

## 【学習習慣や計画・目標と成績との相関 (Benesse 調べ)】

### 学習開始時間の決定 学習開始時間を固定し、毎日学習する習慣を身につけ

成績◎ 76.1%

約40%の差

左のデータは「学習開始時間を決めていた成績◎と成績▲の割合」を示しており、成績◎と成績▲では約

成績 ▲ 37.9%

💡ポイント💡 1日の学習スケジュールを立ててみよう！

学習時間については成績◎のデータを目安に確保し、毎日学習する習慣を定着させよう

### 計画や目標の決定 目標を立て、それを達成できるよう計画的に学習する！

成績◎ 66.9%

30%以上の差

左のデータは「計画や目標を決めていた成績◎と成績▲の割合」を示しており、成績◎と成績▲では30%以

成績 ▲ 32.2%

💡ポイント💡 5月の学習目標を立て、その達成のために計画的に学習を進めよう！

1か月、1週間、など区切りごとの学習目標を立て、毎日計画的に学習しよう

## 【国・数・英の学習のポイント (Benesse より)】

### 国語 古典の学習は、授業を中心に行おう

#### <古典の自主学習のポイント>

- ・ 予習で疑問を発見 …本文の音読、わからない単語の意味調べなどに取り組む
- ・ 授業中に徹底理解 …授業中にわからなかったところは先生に質問する
- ・ 単語や文法は毎日の積み重ね …古典の基本である、単語や文法、句法を覚える

忙しくても、自主学習習慣を保つことが大切です。  
成績◎は成績▲と比べて、授業中心の自主学習の定着割合が高いことから、その重要性が伺えます。

<予習・宿題・復習など授業中心の学習をしている>

成績◎ 72.8%

成績▲ 38.0%

### 数学 疑問は即解決し、問題演習で理解を深めよう

#### <問題演習を通して理解を深めるまでの道のり>

- ① 授業で理解できなかったことをノートにチェックする
- ② 理解できなかったことは、先生に質問するなどしてすぐに解決する
- ③ 問題演習に取り組み、理解を深める

右のデータから、成績◎は、問題を通して理解を深めていることがわかります。

「授業中・授業後に疑問解消⇒問題演習で理解を深める」のスタイルを定着させていきましょう。



<公式・定理は実際の問題で理解を深める>と答えた成績◎の割合

### 英語 予習、授業、復習の黄金サイクルを定着させよう

#### <授業中心の学習サイクル>

- ・ 予習：本文を音読する、知らない単語や熟語の意味を辞書で調べる、疑問点を整理する
- ・ 授業：先生の説明などから予習時の疑問点を解消する、重要だと感じたことを板書する
- ・ 復習：授業中に新たに気づいたポイントを整理する、新しく習った単語の意味を調べる

授業中心の学習スタイルを定着させるために、まずは平日の自主学習時間の確保も大切。少なくとも成績◎は、その時間を確保できている人が多いようです。

<平日に1時間以上の自主学習時間を確保している>

成績◎ 50.4%

成績▲ 16.7%